

令和元年度

学生によるオレンジリボン運動

上智社会福祉専門学校 実施報告書



実施主体 上智社会福祉専門学校 社会福祉士・児童指導員科 1年生

実施内容 令和元年 11月2日～3日、学校祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

「児童家庭福祉」の科目で児童虐待について学び、オレンジリボン運動を知った。社会福祉を学ぶ学生として、オレンジリボン運動にどのように参画できるかを話し合い、学校祭にて「オレンジ」にちなんだドリンク類を販売し、売り上げを寄付することとした。また、併せて来場者に児童虐待についての関心を促すためのリーフレットを作成し、会場で配布することとした。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

「オレンジリボンカフェ」と名付けた模擬店を出店し、オレンジティー、ホットオレンジなどを208杯販売し、売り上げの一部を寄付した。また、来場者にオレンジリボン運動についてのリーフレット200部を配布し、運動への協力を呼び掛けた。模擬店ではオレンジリボンのポスターを掲示し、「あなたの気持ちを聞かせてください」というメッセージボードを置いて、児童虐待についての思いを来場者にお書きいただいた。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

高校生、大学生をはじめ、幅広い年代の方と直接お話しできた。別の場所で受け取ったチラシを手にして、わざわざ模擬店を探して来てくれたり、寄付だからと何度も利用してくれたりした方もいた。

飲み物を出すカフェという形態のおかげで自然に人が集まり、一休みしてくれたため、飲み物を出しながらゆっくり運動の趣旨を説明できた。オレンジ味のドリンクも、運動の存在を印象付けることができた。お客様からは「初めてオレンジリボンを知れて良かった」「パンフレットが分かりやすかった」などの声が寄せられた。

クラス一丸となり準備運営にあたり、私たち自身も児童虐待について深く考える機会を得られた。



【上智社会福祉専門学校】 <http://www.sophia-sw.jp/>